

於 長田生涯学習センター

伊豆HC労山会員G（野口潤資）	○	清水労山（千葉洋己）	○	山登歩（花澤秀治）	○
（竹端節次）	欠	静岡労山（原田信義）	○	（周防紀一郎）	○
三島労山（平野悟）	○	（森下栄治）	○	NMC（海野美春）	○
裾野麗峰・ふじ山楽歩（加藤秀子）	欠	安倍っ子（竹本幸造）	○	（森 英代）	○
沼津労山（大村 忠義）	○	（村山俊一）	○	浜松労山（後藤秀人）	○
あさぎり（富永政則）	○	焼津山の会（山崎勝治）	○	フレンズ（小平悟一）	○

1 各ブロックからの報告

## ○東部ブロック

ブロック交流会を乗鞍で、秋に実施予定。

清掃ハイクは各会で実施予定。伊豆HC労山Gは10月実施。

平和行進 19日引継ぎ式、その後も行進に参加

名刺サイズでQRコード付きのものを作りたい

搬出訓練 11月ごろ予定

安全登山講習会の参加を一般の方にも伝えていく

## ○中部ブロック

2か月に一度ブロック会議実施予定

ふれあいハイク 10月22日

雪山ハイク 2月4日

ブロック山行は検討中

県連交流ハイクの担当 1月14日 野田山付近で検討中

2 各専門部からの報告 連絡等

## ○組織部

今年もアンケートを実施する予定。配信したら記入をお願いします。

## ○教育遭対部

春山山行報告（別紙）

## ○自然保護部

全国一斉清掃登山計画、実施報告の締め切り等について・・・自然保護部より配信あり（5・16）

アピール文（別紙資料）

3 県連関係 行事等

○平和行進 5月19日から31日

○安全登山講習会・・・7月2日（日）長田生涯学習センター（80人）

講演 野口いづみ氏

12:45～準備 受付 会場整備（椅子の設置 横幕 マイク等）

13:00 開場

13:20 開演

13:30～15:30 講演（含質疑）

**\*講演内容の希望** (ex:事例を入れながら話してほしい 熱中症 コロナとか)

役立つ装備 (転倒して出血時など)。

薬を飲んでいる人 (ex 血液サラサラにする) が怪我をした時の対応。

今月中に海野まで連絡を! [info@umknet.jp](mailto:info@umknet.jp)

#### 4 全国連盟関係 (別紙資料)

全国組織担当者会議	6月10日(土)～11日(日) 福岡県立社会教育総合センター
全国自然保護担当者会議	6月17日(土)～18日(日) 埼玉県秩父郡「長瀬荘」

全国救助技術交流集会	7月8日(土)～9日(日) 北海道小樽市
全国ハイキングリーダー学校	9月30日(土)～10月1日(日) 奈良市
若手クライミング講習会	9月30日(土)～10月1日(日) 長野県小川山
全国登山学校担当者交流会	10月21日(土)～22日(日) 栃木県宇都宮市 古賀志山

労山基金【担当者向け】オンライン実務説明会 ZOOMを利用したWEB会議 (一般会員向けは7月5日19:00～) *質問が出た、担当者、一般向けの違いについては 配信済み。静岡労山からの依頼も連絡済で、返事待ちです。	6月28日 水曜日 19時～20時30分 申込期限 2023年6月18日まで 近年の労山基金の改訂点、登録実務のポイント、 事故があった時の手続き等
MFAプロバイダー養成講座 *全国連盟HPより要項を配信済み	6月25日(日) 10時～17時 日本勤労者山岳連盟・事務所
2024年労山カレンダー写真募集中	6月26日締め切り

#### 5 連絡等

リニア講演会・・・6月24日(土) 13:30～16:00 ロッキーセンター (旧労政会館)  
南海トラフ地震でリニアはどうなる? 講師 石橋克彦氏 (神戸大学名誉教授)  
南アルプス写真展・・・10月31日～11月6日 静岡市市民ギャラリー  
財政・・・今までのお金の流れの報告

シカの食害がひどい!! 県内の状況の把握をしたらどうか。県内の山に行き気が付いたことがあれば、写真を付けて報告を。自然保護部長が集約する。必要なら行政にも。

南アルプス高山植物ボランティアネットワーク総会 5月27日 参加協力依頼があれば伝える。

QRコード付き名刺版チラシ・・・見本を作成してみます。

南アルプス写真展の写真を安全登山講習会の時に会場隣の部屋に展示。ご協力を。

次回理事会は7月2日（日） 9：30～11：30 長田生涯学習センター 第2集会室

各ブロックからの報告

各専門部からの報告

平和行進参加者把握 清掃ハイク報告 安全登山講習会

1月交流ハイクの計画 カレンダー申し込みと配布方法

南アルプス写真展連絡 自然保保担当者会議報告等

11：40～12：40 昼食 休憩

講師のお迎え

12：45～ 安全登山講習会準備

机 椅子の増設 マイク等準備 必要機材準備  
受付準備（加藤 森）参加者数の把握  
写真展示準備